

百里基地でのこんな軍事訓練を...

ゆるせ
ますか

20数機で14日間もの大規模訓練を計画

激しい騒音

日米政府が合意している百里基地の米軍使用・日米共同訓練は、年間28日ですが、合意の中に「1〜5機が1〜7日間参加するものから始め、いずれ、6〜12機が8〜14日間参加するものへと発展させる」と明記されています。自衛隊機も同機数以上参加するので、20数機で10数日間もの大規模な訓練計画です。

百里基地は全国一騒音のうるさい基地です。その上こんな大規模な訓練をやられたのでは、周辺に住む人たちはたまったものではありません。

騒音のひどさ 全国上位の3飛行場 (03年度環境省)



数字は、航空機のうるささを測定する単位「うるささ指数」
75だと、地下鉄の車内の騒音が最悪
一日160回めつた場合に相当

百里基地の騒音のひどさは
2003年度調査で全国一となった

事故の危険

原子力施設の近くに 飛行ルート・訓練空域が

東海村や大洗町には原子力施設が密集しています。その近くに飛行ルート。茨城から福島沖の上空が訓練空域です。

密度の高い激しい戦闘訓練ですから事故の危険が伴います。事故機が

らはパイロットがいち早く脱出してしまつので、機体はどこへ突っ込むか分かりません。
私たちのくらしは事故の不安にさらされてしまいます。

犯罪の心配

米将兵の外出は自由 外泊することもある

「米将兵の外出は自由。外泊もありうる」と防衛庁は、私たちの質問に回答しました。

沖縄では米兵による凶悪犯罪が後をたちません。イラクなどで直接戦

闘に参加して、気の荒れた米兵が百里に來ないとはかぎりません。
その米将兵が自由に外出したり、外泊をしたのでは、私たち県民は米兵の犯罪が心配です。

世論と運動で断念させましょう

米軍の移転や米軍基地化が計画されている地元 周辺の住民や自治体では、ひきつづき怒りの声、反対の運動がひろがっています。百里基地周辺二六の地区でも4600名の署名(18才以上の90%)で反対の意志を示しています。

世論調査(朝日06年5月)でも、在日米軍再編について「政府は困

民に説明責任を果していない」が84%、日本の費用負担「納得できない」が77%と、国民の大多数が政府のやり方を批判しています。

「茨城の空に米軍機はいらない」「百里基地に米軍機は來るな」の世論と運動で、このこんでもない計画をストップさせましょう。

米軍機F15来るな茨城実行委員会

連絡先 茨城県平和委員会

水戸市見川5-127-281 TEL:029-251-2806

ご意見ご要望があれば、お寄せ下さい。